

貸借対照表

(平成30年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	853,009	流動負債	724,007
現金及び預金	694,649	1年内返済予定の長期借入金	30,000
売掛金	139,214	未払金	40,554
前払費用	2,373	未払費用	65,609
繰延税金資産	16,772	未払消費税等	31,848
固定資産	104,114	未払法人税等	48,572
有形固定資産	8,484	預り金	507,423
建物附属設備	4,943	固定負債	36,861
工具、器具及び備品	3,541	長期借入金	27,500
無形固定資産	42,110	勤続インセンティブ引当金	9,361
ソフトウェア	14,805	負債合計	760,869
ソフトウェア仮勘定	27,304	(純資産の部)	
投資その他の資産	53,520	株主資本	196,255
敷金及び保証金	50,624	資本金	132,995
繰延税金資産	2,895	資本剰余金	132,995
その他	7,637	資本準備金	132,995
貸倒引当金	△7,637	利益剰余金	△69,735
		その他利益剰余金	△69,735
		繰越利益剰余金	△69,735
		純資産合計	196,255
資産合計	957,124	負債純資産合計	957,124

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法を採用しております。

② 無形固定資産

定額法を採用しております。なお、ソフトウェア（自社利用）については社内における見込利用可能期間（5年以内）に基づいております。

(2) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 勤続インセンティブ引当金

従業員の勤続に対するインセンティブの支出に備える為、内規に基づく支給見込額を計上しております。

(3) その他計算書類作成の為の基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 資産に係る減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額 5,075 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債務 11,771 千円

3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

減価償却超過額	5,862千円
一括償却資産償却超過額	1,944
未払事業税	2,323
貸倒引当金	2,338
勤続インセンティブ引当金	2,866
繰越欠損金	4,008
未確定債務	8,811
その他	931
繰延税金資産小計	29,086
評価性引当額	△9,418
繰延税金資産合計	19,667

4. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 関連当事者との取引

財務諸表提出会社の親会社及び主要株主等

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は出資金 (百万円)	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有 (被所有) 割合 (%)	関連当事者との 関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	(株) サイバー エージェント	東京都 渋谷区	7,203	メディア 事業 インターネット 広告事業 ゲーム事業 投資育成 事業 その他事業	(被所有) 直接 78.1	役員 の 兼任 1名 出向者 の受入 等	出向料の 支払 (注) 2	16,698	未払 費用	327
							立替経費 の 精算 (注) 3	106,140	未払 金	11,443

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 出向料については、出向者に係る人件費相当額を支払っております。

3. 立替経費の精算については、主に広告宣伝費の実費精算分であります。

5. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 19円65銭

1株当たり当期純利益金額 11円30銭

(注) 当社は平成30年6月5日付で株式1株につき2,000株の株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しております。

6. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

7. 当期純損益金額

当期純利益 112,890 千円